

【八丁堀だより】



真宗大谷派(東本願寺)



林鶯山 超覚寺
檀西院

RIN-0H-ZAN OKU-ZEI-IN CHOH-KAKU-JI
(since 仏暦2162, 西暦1619, 元和5)
〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀 5-2
Tel : 082-221-1234 ; 090-9999-3113
Mail : wada@namuamidabutsu.com
HP : http://www.namuamidabutsu.com

◎ 浄土真宗基礎講座(超覚寺女子会定例会) : 14時~15時

毎月原則28日(親鸞聖人の御命日)に開催しています。

28日が土日当たる場合は直前の金曜日としています。

今後の開催日⇒ 6/28(水)、7/28(金)、10/27(金)、

8月・9月は盂蘭盆会・秋彼岸会の後なので休会します。

毎回「テーマ」を設けて、皆で座談する形式で開催しています。

4・5月 「何のために生きているのか？」

6月 「法事でお経をあげるのほなぞか？」

7月 「お盆にはどのような意味があるのか？」

※7月28日は仏具のお磨きをしますので、奮って御参加ください。

◎ 死別のかちあいの集い(予約・参加費不要) : 13時~15時

・伴侶 : 毎月第1土曜日 (7/1、8/5、9/2、10/7)

・自死 : 毎月最終土曜日 (6/24、7/29、8/26、9/30、10/28)

当事者の方々と僧侶(超覚寺住職)との分かちあいの集いです。

◎ ほっ！と相談(予約可) : 毎月第2火曜日 13時~16時

精神対話士(メンタルケアの専門家)との1対1の面談形式です。

日頃心の中に溜め込んでいるモヤモヤした気持ちを吐き出して、ほっ！

とする時間を持ちませんか？

◇ 報告・連絡・“僧”談

前号でお知らせしていた広島カープ観戦(マツダスタジアム)の団体観戦の件ですが、今年はお初の希望日が押さえられず、9月の三星側内野指定席(飲み放題セット)になりました。9月5日(火)18時~阪神戦(1枚4,500円)50席

9月6日(水)18時~阪神戦(1枚4,500円)50席

観戦ご希望の方は超覚寺までご連絡・予約頂いて、当日までにチケットを受取りにお越しください。超覚寺の御門徒同士のつながりが広がりますように。

発行人 : 超覚寺住職 釈隆恩(和田隆彦) (* -)人 i ~ 合掌

超覚寺 夏の法要のお知らせ

慈光のもと、平素は様々にお世話になっておりますこと、
ありがとうございます。

さて、下記の通り法要・法座を勤修いたしますので、
ご参詣くださいますよう、ご案内申し上げます。< (_ _) >

◎ 原爆の日の法要

- 8月6日(日) 8時15分 広島原爆1分間黙祷
10時～ 広島原爆死没者追弔会
8月9日(水) 11時02分 長崎原爆1分間黙祷

※ 8/6は広島市内の各宗派僧侶が平和公園の原爆供養塔(引き取り手
のない御遺骨を納めている)の前で法要をします。18:30から15分毎に、
臨濟宗・浄土宗・真言宗・浄土真宗・日蓮宗・曹洞宗の順繰りです。

◎ 孟蘭盆会(戦争死没者追弔)法要

- 8月14～16日(月・火・水) 10時～10時30分
ご先祖さまを偲び、わが身の生老病死の問題を聞かせていただきますよう。
※ **お盆・初盆の読経**は、希望日時が重なりやすいので早めにご連絡ください。
※ お盆期間中、**本堂を開放**しております。どうぞ阿弥陀様にお参りください。
※ 安芸門徒の伝統供物【**盆燈籠**】を墓石の周りに立てられますが、超覚寺で
は墓参札・墓花・御線香のみ販売しておりますので、**盆燈籠は他でご購入**、
ご持参ください。
※ 境内の駐車場は7台まで、満車の際は近所のパーキングをご利用ください。
※ 8/18に業者さんが墓地を清掃し、墓参札・墓花・盆燈籠を片付けます。

墓参札を新調しました。

旧版が無くなり次第、提供します。⇒



◇ 第5回 節談説教布教大会in広島

節談説教布教大会in広島は、第1回は本願寺広島別院で、それ以降は広島市東区民文化センターで開催され、毎回、あふれんばかりの御門徒方の受け念仏に本堂・ホール全体が包まれる様は有難いものでした。

今年は**10月12日(木) 13時～16時**の予定で、広島市東区民文化センター(東区役所隣)で開催されます。入場料というものはありませんが、御懇志は受付にて拝受いたします。

今回、私は裏方を務めますが、4名が登壇する予定です。いろいろなスタイルの節談説教を拝聴できるまたとない機会ですので、乞うご期待!

◎ 2017年 報恩講法要

11月3日(金・祝) 10時～15時30分(昼食あり)

法話: 近藤龍磨師、勤行: 住職・市内住職出仕

今回は、岐阜県廣専寺住職でシンガーソングライターの近藤龍磨師をお招きします。広島東別院での研修会に参加された方々にはお馴染みの先生です。

◎ 超覚寺帰敬式

帰敬式(ききょうしき)とは、仏さまの教えを大切に生きていくことを誓い、正式な法名をいただく「お髪剃り」の儀式です。

今年も家族が先に受式された方や合同墓への生前予約された方など、自分も受式したいという方のために帰敬式を執り行います。お釈迦様が悟りを開いた日と同じ**12月8日(金) 13時**から執ります。受式を希望される方は、是非お早めにご連絡ください。自分で考えた法名で仏弟子になりましょう。

◇ 東本願寺お煤払い奉仕回

今年は**12月19～20日(火・水)**に東本願寺境内の同朋会館で一泊し、講義・座談・諸殿拝観・東本願寺本堂の清掃奉仕等で過ごします。総費用は御布施・食事・新幹線代込みで**3万円**です。

参加者募集中ですので、関心のある方は是非お早めにご連絡ください。

◇ “寺”後報告

① 春の法要 ウチの御門徒でない方も多く参られ、浄土宗の僧侶も参られるのは、祖父江先生ならではの、今回の説教も、私の法話や御門徒の雰囲気に応じたお話でした。



廿日市のYさまのお便り：「先日の春の法要で住職さまの法話“四苦八苦”について教えていただきました。私は七十の道程を歩き続け、現在老人であり病气もあり四苦の生老病死を身近に感じ考えさせられます。人間、生まれれば苦行の道の始まりですね。残りの人生悔いを残さぬよう大切に生きねばと改めて肝に銘じました。／祖父江師の説教は、やさしく強く、英知の言葉は心に響き、印象に残っています。／有意義な午後のひと時、有難うございました。南無阿弥陀仏」

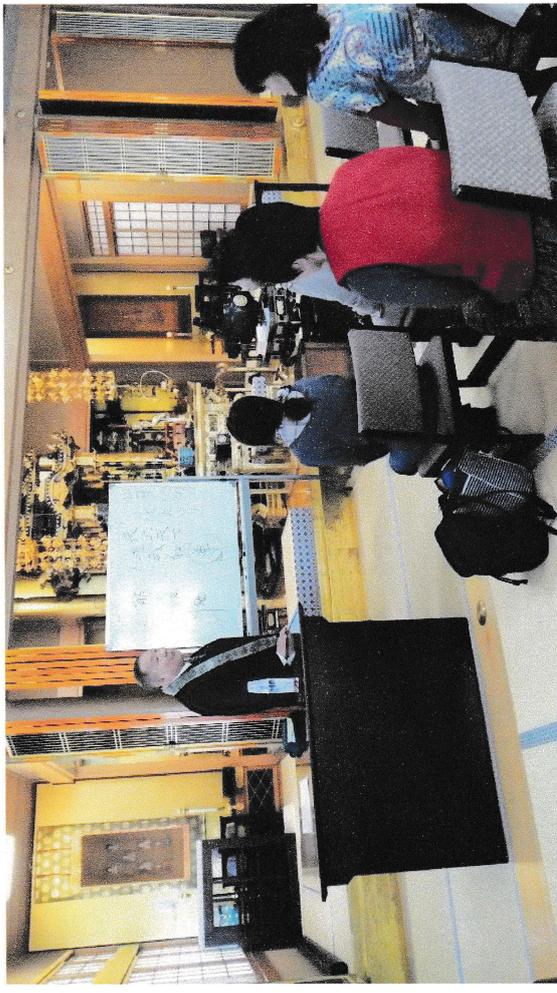
◇ 超覚寺開基400周年 兼 親鸞聖人生誕850周年法要

1619(元和5)年の秋に、超覚寺は浅野家と共に和歌山から広島に移りましたので、再来年2019年に開基400周年を迎えます。これを記念しての法座を予定しており、浄土真宗各宗派の知人を招いての真宗法話大会にしたいと考えています。また、記念品も作製予定ですが、どのような物にしようか、何か良いアイデアがあればお教えください。

2019年9月21日(土)の10時～16時に開催予定です。

② 花まつり法座『第3回 リレー法座』

御講師：北海道帯広大谷学園長 伊藤篤師 テーマ：「許されて生きる」
一昨年から広島県内の大谷派5カ寺で4日連続の花まつり法座が開かれています。御講師は、今回の先生が次回の先生を紹介していくバトンリレー方式で決めております。



今回の伊藤先生は、学園理事長としての経営者、授業を受け持つ教師、寺院を預かる住職と、様々な顔があります。その様々な部分での葛藤を通してのお話なので、より味わい深く内容が伝わってきました。

少子化の状況をともに受ける学校経営は厳しく、入学してきた生徒をお金に結び付けてしまうのは、経営に携わっているとそう考えてしまうのも無理からぬことでしょう。職員との給与に関わる労使交渉も近日常にあること。そういう問題は日常茶飯事の出来事であり、板挟みに苦悩されることも多いのではないのでしょうか。

そしてその中で、「なぜ人として生まれてきたのか?」「なぜ苦しみながらも生きねばならないのか?」「死んだらどうなり何処に往くのか?」という問いに、宗門(宗教)校ゆえに、園児・生徒・保護者と共に向きあっていく環境に居ることができ、いつも自問自答しておられるのです。今回のテーマ「許されて生きる」は、伊藤先生ご自身の生き様のお話だから、我々の心に響いたのでしょう。

今回も、御門徒以外の方々も御縁に遇われている姿を見て、この法座が、誰もが自由に自然にお寺に足を運ばれる身近な集いになるように、他のお寺の住職さんと共に考えていきたいと思えます。

③ 真宗大谷派仏教講演会「医師と僧侶のお悩み相談」@アステールプラザ

『先日、真宗大谷派主催の仏教講演会に出演させていただきました。講演は精神科医の香山リカさん、私は最後に香山さんと私の対談という内容だった。／その対談のテーマが「医師と僧侶のお悩み相談」となり、来場者から事前にお悩みが



寄せられ、それについて話すというもの。僧侶を代表したお悩みへの回答など私に務まるとは思えず、案の定、まとまりのない話となってしまった。だが、そこに寄せられたものは、誰にでも共通する人間関係の問題、そして生死の問題であった。／残念ながら、会場での短い時間ではほとんど触れることが出来なかったのだが、私の心に残ったのは、60代男性からのお悩みだった。身体や脳の機能が弱ってきて自分の尊厳を保つことが出来ないと感じた時には自死したいと考えているが、残された家族には大きな心の傷が生じるといふ妻の言い分も分かるし、家族に納得してもらえないような説明が存在するだろうか、というものだった。／数ヶ月前、脚本家の橋本壽賀子さんの談を何かで読んだことを思い出した。彼女は自分がそのような時、安楽死が認められている国へ行き自死する計画を立てているらしい。外国人も受け入れてくれる団体も調べがついて、「ボケ始めたと思っただけでね」と周囲に伝えてあるという。／なるほどと思う反面、そんなに都合良く行かないのではと思った。私自身、認知症を発症した祖母と十数年、一つ屋根の下で暮らした日々を思う。確かに辛かった。お先真つ暗だと悲観することも多々あった。だがその葛藤から、自分は計り知れない多くのことを感じ学ばせてもらった。生きている限り必ず老い、ままたらなさと向き合っていくかねばならぬこと、お迎えが来ないうちには死ねないこと、「この人がいなければ楽なのに」という気持ちが自分の心に度々生じてしまうこと。／だがこの経験が私に「生きる」ということに向き合わせてくれた。必ず自分も行く道を示してもらった。／人に面倒をかけたくない、特に大切な人には。そう思う気持ちは自分の中にもある。だが現代は少し水臭くなり過ぎてはいないか。それでは恩を感じる心も、報謝する心も、申し訳なく思う心さえ育たないのではないか。／生死の問題は一見重い。だがそこから目を背ける道よりも、ずっと強く明るい光が、向き合った先には待っているはずだ。 2017/5/29 中国新聞洗心欄の二階堂和美さんのエッセイより修正転載』

◇ 真宗大谷派芸南組 夏休み一泊子ども会

超覚寺が属する真宗大谷派芸南組(広島支部のようなもの)では、お念仏の教えに触れるきっかけを作りたいという願いから、小学生を対象にした子ども会を毎年開いています。今年も、大竹自然の家や美川ムーバレーを拠点に活動します。
7月25日(火)13時～26日(水)15時 参加費 4,000円
関心のある方は、超覚寺までお問い合わせください。

◎ 秋季彼岸会(永代経)法要 + 八丁堀寄席

9月23日(土・祝)13時～ 勤行・高座(節談)説教：住職
14時～ 休憩・茶菓タイム
14時15分頃～ 落語：桂文鹿師

私は「口伝の親鸞聖人・比叡山での修行の段」を披露いたします。これは十連作の二目目で、今後も毎年新作をお話したいと思います。落語は、お馴染みの桂文鹿師匠です。今年は何のような新作なのか楽しみです。万障繰り合わせの上、どうぞご予定ください。

◇ 寺院護持費(墓地管理費)について

例年、原爆の日やお盆の時期にお納めいただく方が多く、玄関が混雑してしまい申し訳ございません。遠方の方々は、どうぞ下記口座をご利用ください。

【ゆうちょ銀行 15190-55770601】

他金融機関からゆうちょ銀行へ振り込まれる際は、次の内容をご指定ください。

【店名】五一八(読み ゴイチハチ)

【店番】518(普通預金) 5577060